

# 令和7年度保護者説明会

令和7年4月15日(火)

教 学 課

# はじめに

---

- 本スライドをはじめ、説明会のスライドデータは本学ホームページに掲載されております。
  - QRコード(掲載先データ:PDF)



- また、後述する保護者様向けwebサービスのアンシンサイトでもスライドデータを送信いたします。

# 説明項目

---

- 1 大學生活上の留意点
- 2 修学上の留意点
- 3 分野選択希望の提出について
- 4 「アンシンサイト」について

# 大学生生活上の留意点

- 1 身上相談について
- 2 課外活動について
- 3 住所等変更届について
- 4 指示・伝達要領について
- 5 ボランティア活動について
- 6 車の所有について
- 7 学費納入について
- 8 学業等奨学生について

# 身上相談について

本学では、**勉学上の問題**、**人生上の問題**、**対人関係の悩み**、**経済上の悩み**、**家庭・就職等の問題**など、学生の悩みを解決の方向へ導くために、以下の相談窓口を設置しております。

どんな些細なことでも遠慮なく訪ねていただくよう、ご子息ご息女様にお声掛けください。

- **カウンセリングルーム**: 利用する場合は、事前予約が必要。  
詳細は、HP「キャンパスライフ」に掲示。
- **クラスアドバイザー**
- **教学課**

# 課外活動について

## 課外活動への自主的な参加

各種サークル(体育系、文化系)活動

**人格形成の場**  
**(好きなことを楽しく)**

心身の鍛練、技術の錬磨、協調性、  
同輩・先輩との交流の場など

# 住所等変更届について

在学間、当初届けた住所等に変更が生じた場合は、必ずご子息ご息女に教学課窓口に届けさせて下さい。

1. 自分の住所を変更した場合
2. 保護者の住所が変更になった場合
3. 電話番号の変更
4. 戸籍の変更など

●身上等に変更が生じたら必ず届けさせてください。

# 学生への情報提供・連絡方法について

## 大学ホームページ・Teams

本学ホームページの「**在学生向け掲示板**」や**Teams** (Microsoft社が提供するコミュニケーションツール) を使って、ご息子ご息女へ、様々な情報をお届けいたします。

重要な連絡(奨学金の手続きなど)を見逃さないように、ご家庭でもお声掛けください。

本学ホームページには、**大学の各種情報(学園祭等)**や**学生の活躍の様子**などが掲載されていますので、ご閲覧下さい。



# ボランティア活動について

本学はボランティア活動を**自らの心を豊かにし個人を成長させる**最良の機会ととらえており、学生は災害復旧支援、防犯、地域、老人ホーム等慰問、献血推進、青少年育成など、様々な活動を行っています。

## ※本学のボランティア団体

- 防犯パトロール隊「まちづくり舞鶴隊」(平成16年～)  
国分中央交番警察官と一緒に、月に2～3回ほど夜間パトロールを行っています。
- ボランティアサークル「地・美・活」  
活動目的「地域を美しくしたい」

※学友会や学生個人でも活動に参加しています。

# 車での通学について

## 車等での通学は許可制

自家用車等での通学には許可願が必要であり、保護者の方にご署名等をいただいております。

交通事故に注意して、安全運転を心がけていただきますよう、保護者様からもお声掛けください。

# 学費納入

- **納入期限**(「学費納入規定」による)

**前期: 4月15日**

**後期: 10月15日**

学費未納の場合、授業を**受講**出来ず、**定期試験**を受けられません。  
(=卒業に必要な**単位**が取得できない。)

※本学では、保護者様が**納入**していただきやすいように**延納・分納制**もごさいます。(手続きは納入期限の10日前までに)

- **注意!!**

督促状が送付された後も、納入がない場合は**除籍**になります。

# 学業等奨学生について

- 学業(GPAの評価も加味)、地域貢献、大学貢献、コンクール・コンテスト、資格・検定の各ポイント(点数)の合計で決定(**学業を最重視**)

段階	合計ポイント数の順位	奨学内容
<b>A</b>	1～10位	授業料の <b>50万円免除</b>
<b>B</b>	11～20位	授業料の <b>30万円免除</b>
<b>C</b>	21～30位	授業料の <b>15万円免除</b>

**奨学生の期間は、当該採用年度限りを原則**

(選考期間:前年度の4月1日から後期定期試験成績確定まで)

# 修学上の留意点

- 1 単位制について
- 2 卒業のための要件について
- 3 出席・欠席について
- 4 定期試験等について

# 単位制について

- 授業科目を履修して試験を受け、合格することにより単位が与えられます。4年間で定められた単位数を取得することで卒業となります。
- 卒業に必要な単位数:124単位
- 単位の取り方
  - 1・2年次:それぞれ40単位以上(目安)
  - 3年次終了時点で「卒業要件単位」を100単位以上取得しないと、4年生に進級できず留年となり、卒業研究に着手できません。
- ※ 単位等に関する相談:クラスアドバイザーや教学課へ

# 卒業のための要件について (最低取得単位)

## ・ 卒業に必要な単位数

大科目	科目区分	最低修得単位				目標
		必修科目区分から	全科目から	小計	合計	
共通総合 教育科目	自己発見力	4	18 (24※)	36	124	学士(工学)
	工学基礎力	8 (2※)				
	社会人基礎力	6				
	教養一般	0				
専門科目	必修	14～68		88		
	選択	20～74				
4年以上在学						

※ 情報・AI・データサイエンス学科ビジネス分野

「教育課程(各学科目一覧)」に基づき、履修科目を修得

# 卒業までの単位取得の目安・必要条件

学年	目安・必要条件
1年	合計 <b>40単位</b> 以上取得
2年	合計 <b>80単位</b> 以上取得
	} 無理なく4年間で124単位を 取得するための目安
3年	合計最低 <b>100単位</b> 以上( <b>必要条件</b> ) <b>3年次終了時点で100単位以上</b> (卒業研究着手条件)取得しないと <b>4年次に進級できない(留年)</b> 。(履修規定第6条)
4年	最低 <b>124単位</b> 以上取得( <b>必要条件</b> ) (共通総合教育科目:36単位、専門科目:88単位) ・卒業研究着手条件充足者のみ「卒業見込み証明書」を発行
卒業: 学士(工学)	・124単位以上取得 ・卒業研究合格 ・4年以上在籍(休学期間を除く)
備考	8年を超えて在学できない。(学則第52条)



# 出席・欠席について

1. 授業時間数の3分の1を超えて欠席した場合は、原則としてその科目の定期試験受験資格がなくなります。
2. やむを得ない理由による欠席(公欠)は、それを証明する書類を教学課又は就職・厚生課の窓口に提示した上で「欠課届」に検印を受け、その欠課届を担当の先生に提出する。(事前に処理できるものは、事前に手続き)

# 公欠基準

【履修規程 第19条2項】

次の理由による欠席は、**公欠**として出席に準じて取り扱われる。この際、**証明する書類**を必要とする。

- (1) 就職試験を受験する場合
- (2) 父母・兄弟等3親等以内の葬儀に参加する場合
- (3) その他妥当と判断される理由のある場合

適用事例区分(詳細は「学生便覧」掲載の「公欠基準の適用事例」をご確認ください。)

- 冠婚葬祭等 (地元での成人式参加を含む。)
- 天災や交通機関の運行に起因すること
- 学友会関係 (学校を代表した大会への参加等)
- 教職関係 (教職課程履修者のみ)
- 就職活動関係
- その他 (自己過失のないもらい事故等)

# 定期試験等について

- 試験の種類
  - 定期試験（前期・後期）
  - 追・再試験（前期・後期）
- 以下の場合、試験を受験できません。（履修規程第19条「受験の制限」）
  - 授業時数の3分の1を超えて欠席した場合
  - 試験開始より20分以上遅刻した場合
  - 学生証を携帯していないとき
  - 授業料その他の納付金を完納していないとき（延納・分納処置が必要）

# 分野選択希望の提出について

- 1年生は、2025年12月2日(火)までに分野選択希望を提出することになっています。
  - 学科内において、2年次からどの分野に進むのか  
選択する手続きで、航空工学部及び情報・AI・データサイエンス学科ビジネス分野を除き、**分野を選択**します。
- 細部は、各学科から説明があります。

# 「アンシンサイト」について

- 本校のアンシンサイトは、在籍している生徒様個々の**出欠状況**及び**成績等修学状況**を確認して頂くことで修学状況に関する認識を共有し、学生様及び本学の教育の更なる充実発展に寄与するものです。
- ※**後日**、アンシンサイトにログインするための、**ID**および**初期パスワード**等を郵送させていただきます。

①はじめに  
通知書のQRコードを読み込んで頂き  
本学のアンシンサイトにログインします。

テスト 様


### ID・初期パスワード通知書

航空工学科 (鹿児島)

学年 2

学籍番号 9999991

氏名 テスト 航空工学



<https://dit.tsuzuki.ac.jp/anshinUniv/>

ユーザーID	P9999991
初期パスワード	09500QP2



ログインIDまたはパスワードが無効です。

ユーザーID/パスワードでログインする

p9999991

5ChTykTu

パスワードを表示する

[ユーザーIDとパスワードでログイン >](#)

登録済みメールアドレスでログインする

メールアドレス

[パスワードを再発行する場合はこちら](#)

QRコード

QRコードの読み取り機能がある端末をお持ちの方は、QRコードを読み取りアクセスしてください。



②次に通知書のユーザーIDと初期パスワードを入力しログインします。

# 閲覧できる内容(イメージ)

## 成績通知書(イメージ)

氏名: ██████████ 所属: 建築デザイン学科 (鹿児島) 2021年04月01日入学  
 学籍番号: ██████████ 学年: 1 生年月日: ██████████

履修名称	単位	評価	開講時期	履修名称	単位	評価	開講時期	履修名称	単位	評価	開講時期
＜共通総合教育科目＞											
＜共通必修科目＞											
情報リテラシー	2	可	後期								
コンピューターリテラシー	2	良	前期								
数学基礎	1	秀	前期								
基礎統計学I	4	秀	後期								
基礎物理	2	秀	前期								
Freshman English II	2	良	後期								
コミュニケーション技術I	1	秀	期後								
＜共通選択科目＞											
プログラミング入門I	2	良	前期								
プログラミング入門II	2	秀	後期								
現代社会の精神	2	可	前期								
社会学基礎	2	可	前期								
基礎数学	2	秀	前期								
Freshman English I	2	良	前期								
＜専門科目＞											
構成力学I	2	可	後期								
建築学I	2	良	後期								
工学デザイン基礎I	2	秀	前期								
建築計画I	2	秀	前期								
福祉環境計画	2	優	前期								
インテリア計画I	2	可	後期								
建築史	2	可	後期								
建築CAD	2	優	後期								
基礎解剖	2	優	前期								
インテリア環境総合デザイン演習I	2	可	後期								
建築大中基礎解剖	2	秀	前期								

【卒業要件集計欄】

区分	共通総合教育科目			専門科目				合計	卒業科目		在学科目		合計
	共通必修科目	共通選択科目	共通小計	専門必修	専門選択	選択科目	専門小計						
卒業要件単位(必修)	18	18	36	44	44	0	88	124	0	0			124
取得済単位数	8	8	16	18	4	0	22	38	0	0			38
卒業要件単位(2/3取)	8	8	16	18	4	0	22	38	0	0			38
不足単位数	10	10	20	26	40	0	66	86	0	0			86

【GPA欄】

年度	前期	GPA値	累計GPA値	秀	優	良	可	再
2021	前期	2.31	2.31	5	2	3	2	0
2021	後期	1.09	1.75	0	1	2	5	2
2021	年度	1.75	1.75					

【指導教員欄】

年度	教員名

鹿児島県鹿児島市  
 国分中央1丁目10番2号

第一工科大学  
 学長 都築 明寿香

おわり



# 共通教育センター について

令和7年度 保護者会



# 共通教育センター

---

- 共通総合教育
- 教員免許取得

# 共通総合教育

## • 工学基礎力

… 基礎微分積分学、基礎物理、技術者倫理 等

(スムーズな専門教育への導入を図り、今後技術者としての倫理的課題、環境問題などへの理解を深め、的確な判断力を養う指針に資する。)

## • 自己発見力

… 日本国憲法、体育実技、世界の地理と歴史 等

(人、社会、自然との関わりの中で己を知り、自己認識を確立していくことは、主体的に生きていくための大切な基礎となり、同時に自分の人生の方向性を見出すための指針に資する)

## • 社会人基礎力

… 基礎英会話、ビジネス英語、異文化交流、就業力演習 等

(従来の教養教育にキャリア教育的要素を加味し、社会の要請に誠実に応えていくべき大学として重要な社会的責任としての指針に資する。)

# 共通総合教育

---

- 専門を深めるには周辺知識も必要
- 異分野の視点や手法がヒントになることもある
- 柔軟な発想や探究には、幅広い教養が有効
- 教養ある人が集まることでイノベーションが生まれる

 人間性豊かな技術者

# 共通総合教育

---

- 数学・物理・英語の基礎工学科目を重視
- 幅広い視野と人間性を育む

## 教養と工学のバランスのとれた教育

さらに近年では、人工知能やビッグデータの処理技術など、数理・AI・データサイエンスの知識が重要視されています。専門知識とこれらを融合できる人材が求められているため、共通総合科目にMDASH (**M**athematics, **D**ata science and **AI S**mart **H**igher education) 科目を準備しています。

# 共通総合教育

---

- 教養は人格形成に必要不可欠であり、社会の  
見えない基盤でもある

多様な価値観の共存、自己成長につながる

👉 学生一人ひとりが幸せになるため

# 共通教育センターの特徴

---

➤ 習熟度別授業

➤ 数理・AI・データサイエンス

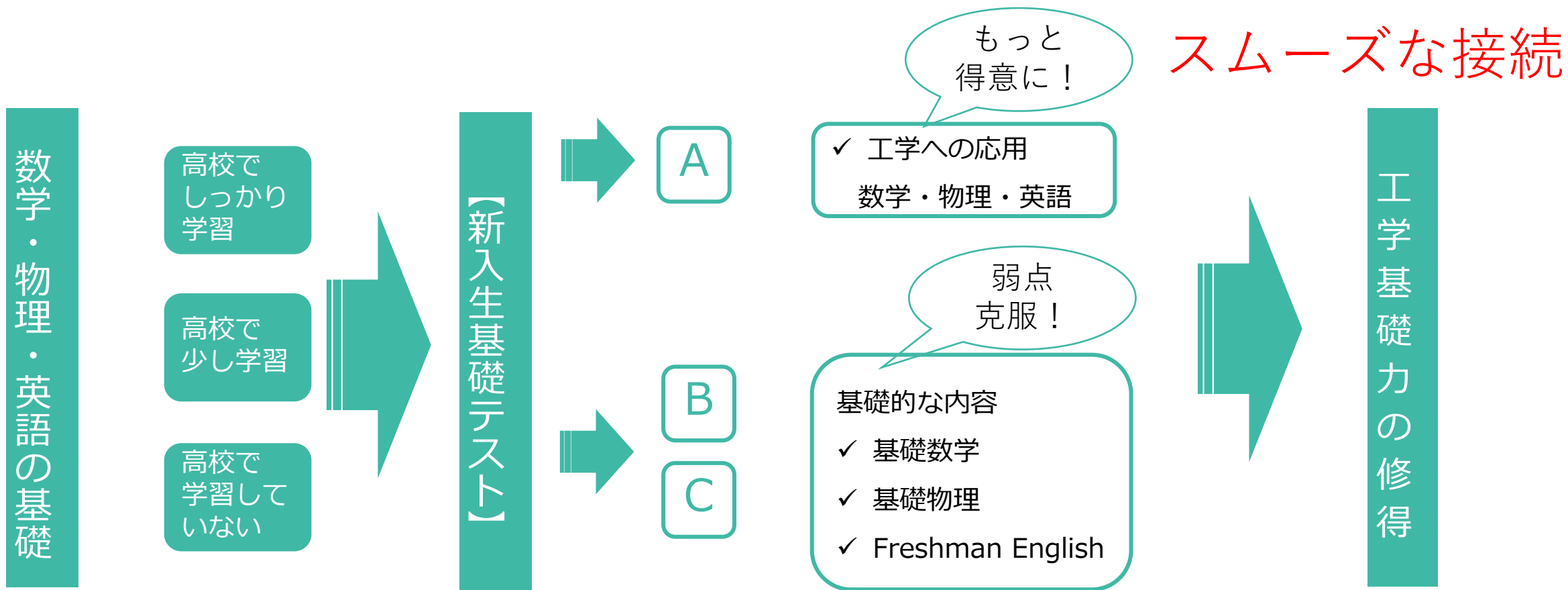
# 習熟度別授業

---

大学入学後すぐに、数学、物理、英語のテストを受け、学生の学力にあったクラスにて科目を受講するシステム



# 習熟度別授業



※文系・理系とも専門教育（科目）では同じスタートラインを目指します

☆一年次⇒数学力・英語力不足、物理未履修の学生にも対応

# 数理・AI・データサイエンス

## MDASH（数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度）

デジタル時代の「読み・書き・そろばん」ともいわれる「数理・データサイエンス・AI」の力を身に付けるため、数理データサイエンスに関する教育プログラムのうち、優れたものを政府が認定する制度

教育のレベルが社会で求められる水準を満たすもの

The image displays a collection of promotional materials for the MDASH program. At the top, there is a header with the logo for 'Osaka Institute of Technology' and 'MDASH' in a stylized font. Below this, there is a photograph of two students, a young man and a young woman, looking at a screen. To the right of the photo is a section titled 'What's MDASH?' which contains text explaining the program's goals and benefits. Below the photo and text is a flowchart showing the program's structure, including 'リテラシーレベル' (Literacy Level) and '応用進修レベル' (Advanced Application Level). At the bottom, there is a QR code and contact information for the program.

# 数理・AI・データサイエンス



リテラシーレベル  
(数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、かつ、適切に理解しそれを活用する基礎的な能力)



応用基礎レベル  
(数理・データサイエンス・AIを活用して課題を解決するための実践的な能力)

# 数理・AI・データサイエンス

## リテラシーレベル

- ✓ AIと社会  
データサイエンス入門Ⅰ  
データサイエンス入門Ⅱ

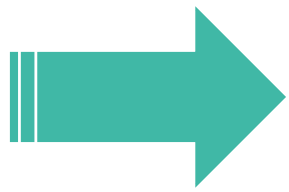
## 応用基礎レベル

- ✓ データサイエンス入門Ⅰ
- ✓ データサイエンス入門Ⅱ
- <情報・AI・データサイエンス学科以外>
  - ✓ プログラミング入門Ⅰ
  - ✓ プログラミング入門Ⅱ
  - 応用統計学
- <情報・AI・データサイエンス学科>
  - ✓ アルゴリズムⅠ
  - ✓ C言語プログラミングⅠ
  - 応用統計学
  - データベースⅠ
  - データベースⅡ

# 数理・AI・データサイエンス

設置区分	学校名	リテラシー	応用基礎 (大学等)	応用基礎 (学部・学科)
私立	第一工科大学	○	○	
国立	鹿児島大学	○		○
国立	鹿屋体育大学	○		
私立	鹿児島国際大学	○		
私立	志學館大学	○		
私立	鹿児島純心女子短期大学	○		
私立	鹿児島女子短期大学	○		
国立	鹿児島工業高等専門学校	○		

# 数理・AI・データサイエンス



専門分野の知識と組み合わせてそれら  
を活用することができる技術者の育成

# 共通教育センター

---

- 共通総合教育
- 教員免許取得

# 教職課程

本学で取得可能な免許

中学校教諭 1 種免許状 (技術・数学)  
高等学校教諭 1 種免許状 (工業・情報・数学)

九州にある工学部で唯一技術の免許が取得可能な大学

全国的な問題・・・

技術を専門外の先生が**臨時免許**を取得して教えている数…**2000件以上**

→各都道府県が技術の教員採用を増やしています。

→**平均倍率2.1倍**



国が技術の免許取得を推奨する  
ために規制緩和するほど

約20年ぶりに倍率が下がり，教員になりやすい時代



# 教職課程

## 工学部

- 機械システム工学科・環境エンジニアリング学科・建築デザイン学科

高等学校教諭1種免許状 (工業)

中学校教諭1種免許状 (技術)

- 情報・AI・データサイエンス学科

高等学校教諭1種免許状 (工業)

中学校教諭1種免許状 (技術)

高等学校教諭1種免許状 (情報)

高等学校教諭1種免許状 (数学)

中学校教諭1種免許状 (数学)

※ビジネスコースは (数学・情報のみ)



卒業後すぐに教員になって子供たちのために頑張りたい!

就職して専門性をさらに高めてから教師として活躍したい!



多様な進路選択が可能に!

# 教職課程

## 近年の進路実績（中・高教員）

令和4年度

千葉県・釧路市・長崎県

令和5年度

宮崎県・長崎県・沖縄県・愛知県（大学校）

令和6年度

福岡県・長崎県・鹿児島県（私立）

令和7年度

福岡県・佐賀県・鹿児島県



11月9日  
長崎県教育庁から  
管理主事の方々が  
ご来校されて説明会



教職の学生との  
懇談会も実施

# 保護者説明会

**就職・厚生に関して**

**就職・厚生部**

# 就職・厚生部とは

## 就職課

- ・ 就職情報の収集および求人開拓に関すること
- ・ 全学のキャリア教育および就職支援に関すること
- ・ 企業説明会、就職講座、インターンシップに関することなど
- ・ 資格取得に関すること

全学の就職支援の部署

など

## 厚生課

- ・ 学生の保健・衛生および定期健康診断に関わること
- ・ 奨学金全般に関すること
- ・ 保険（学生教育研究災害傷害保険等）に関することなど
- ・ アパート・女子寮に関すること
- ・ アルバイト情報に関すること

全学の厚生支援の部署

など

# 就職課



## 学内企業説明会

年に何回も複数の企業様が来られて会社の説明会が行われています。



## 地域企業インターンシップ 事前説明会

今年度から再び開催致します。業種別の企業協力を得て、3年生からの就職意欲を高めるための説明会を実施致します。

【就職・厚生に関する業務環境を整えております。】



掲示板（インターンシップ等の案内）



就職・厚生課（各種手続き等）



就職閲覧室（企業求人表・パンフレット、インターネット環境、面談室）



# 本学の就職状況

## 鹿児島キャンパス

令和6年度

97.7%

- 日本航空株式会社
- 日本エアコミューター株式会社
- 株式会社AIRDO
- 株式会社ソラシドエア
- スカイマーク株式会社
- 株式会社スターフライヤー
- 株式会社フジドリームエアラインズ
- Peachi Aviation株式会社
- J F E エンジニアリング株式会社
- A N A ラインメンテナンステクニクス株式会社
- 株式会社きんでん
- エクシオグループ
- 世紀東急工業株式会社
- NEC通信システム株式会社
- 株式会社アルプス技研
- WDB工学株式会社

- 株式会社IHI
- 株式会社神戸製鋼所
- スズキ株式会社
- マツダ株式会社
- 前田道路株式会社（機電）
- 三井住友建設（機電）
- 株式会社トヨタ車体研究所
- 株式会社ユピテル
- 株式会社九州タブチ
- 三井住友建設株式会社
- 東急建設株式会社
- 鉄建建設株式会社
- 東洋建設株式会社
- 飛島建設株式会社
- 株式会社渡辺組
- ヤマサハウス株式会社
- 堀之内建設株式会社
- 株式会社東條設計
- 株式会社沖電工
- 株式会社國場組
- 金秀グループ

## 公務員

- 国家公務員
- 九州管区警察局
- 鹿児島県庁
- 千葉県教員
- 長崎県教員
- 宮崎県教員
- 鹿児島県教員
- 鹿児島県警
- 鹿児島市役所
- 鹿屋市役所
- 串間市役所
- 那覇市役所

## これまでの進学

- 大阪公立大学大学院
- 九州工業大学大学院
- 熊本大学大学院
- 鹿児島大学大学院
- 宮崎大学大学院
- 大分大学大学院
- 北九州市立大学大学院
- 北陸先端科学技術大学院
- 福井大学大学院

# 2025年3月卒業生 就職・進学先等の一部紹介

## 企 業

日本航空、日本エアコミューター、AIRDO、スターフライヤー、  
フジドリームエアラインズ、ANAウイングス、ソラシドエア日本、  
スカイマーク、メイワスカイサポート、IBEX  
ANAラインメンテナンステクニクス、JFEエンジニアリング

日本電産（ニデック）、東建コーポレーション、鹿児島銀行、  
きんでん、九電工、ユピテル、NEC通信システム、清本鉄工  
南日本情報処理センター、協立電子、JASM、エクシオグループ、  
九州タブチ、トヨタ車体研究所

清水建設、三井住友建設、東急建設、東洋建設、鉄建建設、大本組、  
飛島建設、大豊建設、富士ピー・エス、前田道路、ヤマダホームズ  
アーネストワン、ベルハウジング、etc

## 公務員

国土交通省大阪航空局、福岡県教員、佐賀県教員、鹿児島県教員

## 進 学

鹿児島大学大学院

多くの企業様と推薦協定を結んでいます



# 【内定報告】

## 内定を頂いた企業様からのメッセージを一部紹介

### 機械

〇〇君ですが無事内定となりました。大人しくは見えませんが、まじめでコツコツと仕事に取り組んで頂けそうなので、監督に向いているという評価でした。社長や岡山拠点を管轄する責任者も一番高い評価でした。

～清本鉄工～

### 環境

〇〇さんの最終面接について、人事部より好感触で終了したとの報告を受けました。〇〇さんの誠実な人柄に感銘を受けたとのこと。明日以降に〇〇さんに連絡する予定です。専願推薦でのご支援、本当にありがとうございました。

～きんでん～

### 航空

推薦書を拝受致しましたので、ご発行の御礼をお伝えたく、ご連絡申し上げます。面談を実施し、〇〇くんには内定をお伝えしておりますので、ご本人様からもご報告があるものと存じます。大変コミュニケーション豊かな人材でご活躍を期待しております。

～JFEエンジ～

学生のがんばりが伝わっております

このようなやりとりを大事にし、企業の皆様との密な関係を継続

# 就職支援の強み

全教職員に伝統的に申し送りされる言葉として、  
「**4年間、学生をあずかり、育て、就職させる。**」  
学科問わず、一人、一人の教職員が就職までを意識して  
学生と接することを本学では行っております。

昨年度は既卒者1名の相談を受け、力になりました。  
引き続き既卒者からの再就職・Uターン希望に対しても  
支援を行います。

就職・厚生部への多くの企業からのご意見ですが、  
「**見ごたえのある学生が非常に多い**」卒業生の活躍が  
極めて大きい評価を頂いており、後輩への影響も大きい。  
これこそ、後続く就職の強みだと考えます。

# 厚生課

## 新たな奨学金制度について

従来の奨学金制度（毎月1回支給） 申込は毎年春（4月～）及び秋（9月～）

給付奨学金	貸与奨学金	
返済不要	第一種奨学金	第2種奨学金
	無利子	有利子上限3%以内
	成績基準が厳密	成績基準が緩やか
	収入基準が厳密	収入基準が緩やか
	貸与金額が限定	貸与金額が自由選択
	卒業前に口座を開設し、卒業後に返済します。	

令和7年度から

多子世帯の大学等授業料・入学金の無償化

生計維持の方が3人以上扶養している場合に適用されます。



所得制限はありませんが、  
学業基準があります。

# 奨学金について

奨学金の目的は、進学後の経済的負担を減らし、学びたい学生が安心して真摯に私生活および勉学に取り組めるよう支援するものです。

日本学生支援機構奨学金  
☆貸与型奨学金

たいよがた

日本学生支援機構奨学金  
★給付型奨学金

きゅうふ

その他奨学金

重要なことは

「学生自身」 = **成績、出席率、人物像と日頃の生活**の現れとなります。

奨学金を継続して利用するためには**継続願い**を提出する必要があります。申し込み時は審査に通り奨学金の受給資格を持てたものの、成績不振や留年が決定してしまった場合は「停止」や「廃止」になることもあります。

**十分に注意して見守りください。**

# 奨学生として

最後に保護者の皆様にはお願いです。

前述いたしました、申請、更新に関わる大切な作業を疎かにする学生が近年増えてきたように思います。期限は、本学に関わらず全国の機関でも統一されています。成績の良し悪しに限らずに、刻限の厳守は奨学生としての心構えの基本であると認識されます。

どうぞ、ご家族でも大学生生活の話題豊かに、引き続き、ご支援（見守り）を継続頂ければと考えております。